

おすすめ!
コープの
商品

CO-OP
たまごスープ

お弁当のおともにも!
いつでもできたてをどうぞ!

お湯を注いだ瞬間
ふわっと広がるたまご

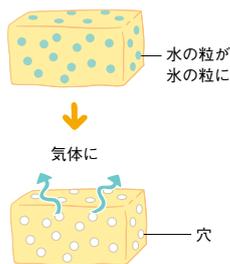
作りたてを ぎゅっと閉じ込めた 自慢のスープです

どんな料理にも合い、毎日食べても飽きない
やさしい味の「CO・OPたまごスープ」。

コープ商品60周年総選挙では、
人気ナンバー1に選ばれたひと品です。

フリーズドライとは?

凍らせてから乾燥させる「真空凍結乾燥」という製造方法のこと。たまごスープの中には、とても小さな水の粒が入っています。それが急速冷凍により、氷の粒に変化します。その後、真空乾燥させると、氷は水蒸気(気体)となって飛んでいき、穴ができます。食べる時にお湯を入れると、その穴の部分にお湯が入り込むことで素早くスープが再現されます。



写真手前左から、
常務取締役 谷孝一さん、
製造担当 中村健さん、
取締役社長 島崎康子さん、
研究開発課 向井秀洋さん。

奥左から次長 田中信晃さん、
取締役工場長 榎並洋雄さん、
研究開発課 課長 斉藤修さん



たまごが一番大事

器にぽんっと入れお湯を注ぐと、淡黄色の花がふわっと咲くように広がるたまご。手作りのスープの仕上げに、溶いたたまごを鍋に落としたと同じ光景です。「CO・OPたまごスープ」は家庭で作るかきたまを目指して作られた、フリーズドライのスープ。

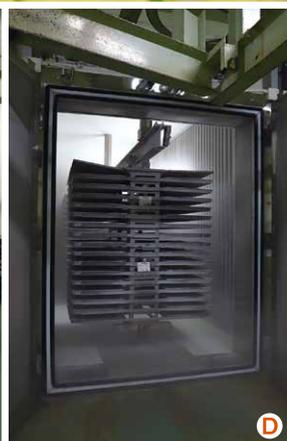
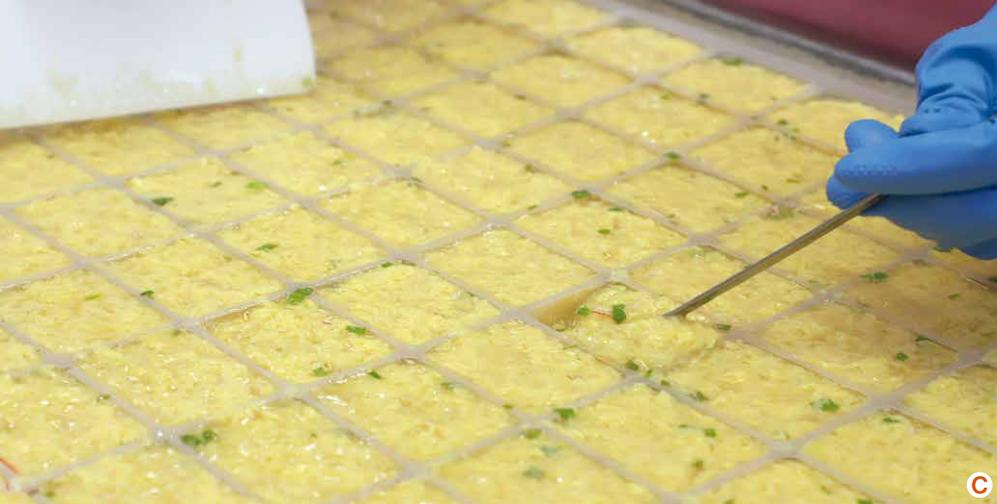
1994年の発売以来愛され続け、2020年に行われたコープ商品60周年総選挙では、全国の組合員の皆さんから人気ナンバー1に選ばれました。

製造するのは八戸東洋株式会社(青森県八戸市)。取締役社長の島崎康子さんと、製造に携わる社員の皆さんに話を聞きました。

「作りたかったのは、どんな料理にも合い毎日食べても飽きないやさしい味の商品。お湯を入れた瞬間に、たまごが全体に広がって、ひと口目から最後までおいしく食べられるスープです」

当時、東洋水産株式会社で東京の研究室にいた島崎さんは、設備のある八戸に通いながら100回以上試作を続けました。

「たまごスープの開発は、入社してすぐに初めて任されたテーマでした。当時、フリーズドライ製法のスープ開発は前任者がおらず、ノウハウのない状態で試行錯誤するうちに、たまごが一番大事だとわかったんです。たまごは、鮮度の良いものを使用するため、隣町の契約した養鶏場から届いています。」



今回ご紹介した商品はこちら！

CO-OP たまごスープ



かわいいデザイン
になりました！



宅配：5食を3月3回、4月1回に、
10食を3月2回・5回、4月2回に取り扱う予定です
※いずれも「いつでも注文」商品です
店舗：5食・10食ともに全店で取り扱っています

CO-OP 製造には2日半かかります！
たまごスープがでけるまで

スープを作る 釜にしょうゆ、チキンエキス等の調味料を入れて、スープを作ります。スープが沸騰したらたまごを入れ（写真A）、ふわふわのきたまを作ります。

トレーに充填 スープと具材をトレーに充填し（写真B）、手作業でヘラを使ってスープをならし、飛び出た具材がある場合はスプーンでおさえます（写真C）。

急速冷凍 スープが入ったトレーを運び、冷凍庫に入れて急速冷凍し、ひと晩置きます（写真D）。

真空乾燥 冷凍したスープをトレーごと真空乾燥機の中に入れ、丸1日かけて乾燥させます（写真E）。

検品・包装・出荷 1食分ごとの重量チェック、金属探知機とX線探知機による異物検査を行い、ロットごとに各種検査（水分・細菌・包材・官能検査）を行います（写真Fは包材確認の様子）。検査で問題がなければ、自動包装機で包装された商品を丁寧に箱詰めし、順に出荷します。

マニュアルはあるけれど

製造工程で要となるのは、何といってもスープにたまごを入れるところ。

「スープの沸騰具合を見て、たまごを入れるタイミングを決めています。温度管理と、スープをかき混ぜるハネの回転速度を目視で確認しながら調整します。たまごも季節や日によって状態が違うので、きちんと見て調整します。

この釜よりも大きな釜で作ると、かきたまのふわふわ感が変わってしまいます」とこの工程を担当する中村健さん。

「たまごを良いタイミングで入れると本当に花が咲くみたいに、きれいにふわっと広がるんです。私がかこへ異動して来た当初、見て驚いたのを覚えてます。もちろん製造マニュアルはありますが、そこは職人技なんですよね」と常務取締役の谷孝一さんが続けました。

「今後も、安定した品質の安心できる良い商品を作っていきたいです。いろいろなアレンジ法もありますが、作った者としては、熱湯を規定量160cc入れて、まずはそのまま飲んでもらいたいです」。島崎さんは笑顔でそう言いました。

ずっと愛され続ける商品であってほしい、そんな思いが込められた「CO-OP たまごスープ」。ぜひ、そのままできたてをお召し上がりください。